

天満てんまんの由来ゆらい

城戸天満（現在会津若松市神指町）に、むかし、木綿の色染めをしている人がおりました。

この人は、城戸天満の西を流れるサノボリで、木綿の色染めをして、水洗いをしていたのですが、赤色を染めても青色を染めても、本当の赤色や、青色などがでなくて、黒ずんだような色になったり、緑に近い青だったりといったように、にごった色しかでませんでした。

この人は、この原因は、染料せんりょうにあるのだろうか、同じ色のいろいろな材料をかえてみたのですが、結果は同じでした。それでは、染料せんりょうを煮る温度によるのか、それとも、染料せんりょうのまぜかたかと、いろいろ方法をかえて試してみたのですが、どうしても、自分の思った本当の原色がだせませんでした。どうしたら、思いどおりの色がだせるだろうか、と日夜、